



# HYPER MOTION

ENHANCED IMAGE ENGINE BY AKEEYO

# AKEEYO

## オートバイ用

## 60FPS 防水型前後録画ドライブレコーダー

HDR

GPS搭載

60FPS

WDR

### AKY-998G

# 取扱説明書

Ver1.02

この度は、当社の商品をご購入いただき、誠にありがとうございます。  
ご使用になる前に、本取扱説明書をご確認ください。  
ご不明な点がございましたら、サポートセンターまでご連絡ください。

本製品をオートバイに取付け前に、8-10ページの[接続方法]に記載する内容をご確認してください。指定される電源電圧に接続し、各機能が正常に動作することをご確認してください。ご質問がある場合には、本取扱説明書の末尾に記載しているサポートセンターまでご連絡して相談ください。



『故障かな?』と思ったら、25ページの[トラブルシューティング]に該当する症状がないかをご確認ください。もし解決しない場合には、本取扱説明書の末尾に記載しているサポートセンターまでご連絡して相談ください。

# もくじ

■安全にお使いいただくために	1-2
■同梱物確認	3
■各部名称説明	4-6
■memory cardカードについて	7
■接続方法	
USB電源ケーブルによる接続	8
オートバイ用電源ケーブルによる接続	9-10
■ご使用前に	
カメラの取り付け	11
カメラの撮影角度調整	11
ドライブレコーダー本体の取り付け	12
ケーブル接続の注意点	13
電源オン・オフ	13
日付と時刻の設定	14
液晶画面の切替	14
録画中のスクリーンショット	14
■安全走行モード	15
■リフレッシュ通知	16
■ジャイロセンサーロック	17
■録画中の液晶画面	18
■録画形式	19
■録画した映像を再生（本機で再生）	20
■録画した映像を再生（PCで再生）	21
■専用GPSのPCビューワー	22
■WIFIソフトウェア	22
■設定メニュー	23
■カードの録画時間	24
■トラブルシューティング	25-26
■仕様書	27
■保証について	28







# 安全にお使いいただくために



安全かつ効果的な取り扱いが行えるように、次の見出しを使用しています。  
見出しの意味を十分にご理解の上、正しくお使いください。

 <b>警告</b>	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容。
 <b>注意</b>	取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容。

## ●シンボルマークの意味

 このマークは禁止の行為であることをあらわします。	 このマークは指示を守ることがあらわします。
--	---

 <b>警告</b>	
	本製品を道路上で使用する場合は、各地方自治体の条例、各都道府県の道路交通法に従ってください。
	バイクや自転車などの運転中に操作しないでください。 必ず安全な場所に停車させ、周囲の安全を確認してから行ってください。
	視界を遮ったり、運転の妨げになったりするような場所には取り付けしないでください。 事故やケガの原因になります。
	本製品を分解・改造しないでください。 感電や火災、やけどの原因になります。
	本製品の内部に金属物、水などの液体、燃えやすい物質、薬品などを入れないでください。 回路がショートして火災の原因になります。

 <b>警告</b>	
	本製品はIP67防水レベルですが、高圧洗浄機等でドライブレコーダーの本体やカメラなどを洗わないでください。 高圧洗浄機等を使ってバイクを洗浄した際に、ドライブレコーダーやカメラの内部に水が侵入すると、故障の原因になり保証対象外となります。

# 安全にお使いいただくために

## ⚠ 注意

- ❗ 本製品から異臭や音がしたら、ただちに使用を中止してください。  
そのまま使用し続けると、ショートして火災の原因になるおそれがあります。
- 🚫 高温多湿になる場所での充電、放置は避けてください。  
発熱、破裂、発火、感電、本体の変形、故障の原因となるおそれがあります。
- ❗ 水がかかる場所でも使用できますが、注意が必要です。  
防水等級はIP67(本体)とIP67(カメラ)準拠です。
- ❗ 本製品を廃棄する場合は、各自治体の条例に従ってください。  
内容については各自治体にお問い合わせください。

# 同梱物確認

本機を使用する前に、必ず同梱物をご確認ください。



■ドライブレコーダー×1



■カメラ×2  
■ブラケット×2



■リモコン×1



■オートバイ用電源ケーブル×1



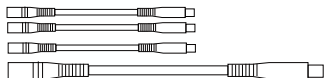
■USB電源ケーブル×1



■バンド



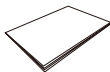
■両面テープ



■カメラ延長線1m×2

■カメラ延長線2m×1

■リモコン延長線×1



■マニュアル×1



■盗難防止ブラケット  
■六角レンチ

※改良の為、予告なく仕様及び外観の変更があります、予めご了承ください。  
※使用される画像・イラストはイメージです。実際の製品や画像が異なる場合があります。ご了承ください。

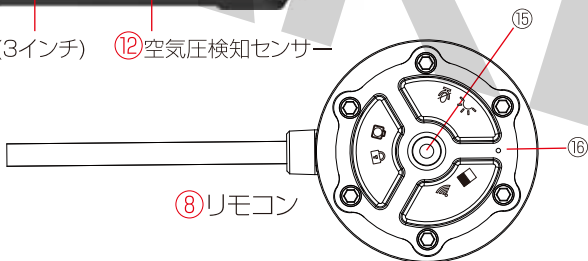
# 各部名称説明

⑪GPSモジュール内蔵



⑩液晶パネル(3インチ)

⑫空気圧検知センサー







⑭ブラケット取付ねじ穴

⑬リセットボタン



# 各部名称説明(つづき)

	電源	電源オフの状態：短く押して⇒電源オン 注意！：本機は電源ケーブルに接続している時のみ電源が入り 電源オンの状態：約 3 秒間長押し⇒電源オフ
	OK	録画モード：短押し⇒録画の開始 / 停止
		設定メニュー：項目や設定値を決定
再生モード：動画の再生を開始 / 停止		
	メニュー	録画停止の状態、短押しして設置画面に入り/退出
	再生	録画停止の状態、3秒長押しして録画・ビデオ・写真切替でき 録画中、短押しして静音になる 注意！：録音必要であれば、リモコン連続必要
	画面表示 モード切替	短押し⇒前後カメラの画面表示モードを切替えます 1. リア+フロント (ワイプ)：リアカメラ全画面、フロントカメラ小画面 2. フロント：フロントカメラのみ全画面に表示、リアカメラは表示しない 3. リア：リアカメラのみ全画面に表示、フロントカメラは表示しない 4. フロント+リア (ワイプ)：フロントカメラ全画面、リアカメラ小画面
	前へ	設定と再生モードで短押し前へカーソル 再生モードで長押し巻き戻し
	WIFI	録画モード：3秒長押し⇒WIFI オン / オフ
	走行モード	短く押して⇒走行モードに入る 再度短く押して⇒普通の録画面に戻る
	次へ	設定と再生モードで短押し次へカーソル 再生モードで長押し早送り

※注:GPSモジュールの真上に障害物がないことを確認してください。  
GPS受信感度に影響があります。

## 各部名称説明(つづき)

### ⑤memory cardスロット

- ・memory card スロット (16~256GB 対応、UHSⅢ以上推奨)

### ⑥電源接続端子

- ・USB 電源ケーブル / オートバイ用常時電源ケーブル両対応  
※必ず5V/3.0Aの電源に接続してください。

### ⑦リアカメラ接続 ※接続されたカメラは正像 / 鏡像に切替可能

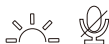
### ⑧リモコン接続端子



※録画中短押し写真撮る、長押し録画をロック



※録画中短押し前後カメラ表示切替、長押しWIFIオン/オフ



※録画中短押し液晶オフ/オン、長押し静音 / 消音解除

### ⑨フロントカメラ接続 ※接続されたカメラの表示映像が正像のみ表示

### ⑩液晶パネル(3インチ)

注意! : タッチパネルではありません。画面を押さないでください。

### ⑪GPS内蔵

### ⑫空気圧検知センサー

### ⑬リセットボタン

- ・電源接続状態でリセットボタン押すと、本機器は再起動します。

### ⑭ブラケット取付ねじ穴

### ⑮動作LEDランプ

- ・電源オフ : 消灯
- ・電源オン (録画停止中) : 青点灯
- ・録画 : 青点滅、1秒1回
- ・緊急録画 : 快速青点滅、1秒2回

### ⑯マイク

- ・録音必要であれば、リモコン連続必要



# memory card について

## 対応可能memory card

指定以外の memory card を使用しないでください。データの破損や記録が正しくできない恐れがあります。

●容量は 16 ~ 256GB の memory card を使ってください。

●スピードは「UHS U3」以上のカードを使ってください。

UHS U3 以下のカードを使用すると、正しく録画できない場合があります。

●card は、パソコンで FAT32 形式でフォーマットして使用してください。

※カードをフォーマットすると、記録の内容がすべて削除されます。

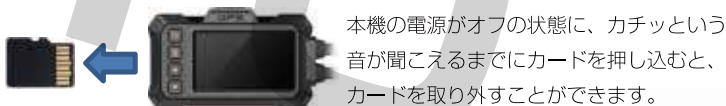
予めバックアップしてください。

●万が一、事故が発生した場合、事故の瞬間を記録したデータが書きされないように、必ず電源を切って、memory card を抜いてください。

### ■カードの差し込み



### ■カードの取り出す



### ⚠ 警告

1. カードを取り出すまで、指を離さないでください。
2. カードは定期的にフォーマットを行ってください。※月に 1 回推奨
3. 電源が入ったままカードを抜き差しすると、データの破損や本機の故障につながる恐れがあります。
4. 水が入らないようにネジを締めてください! 高圧洗浄機等で洗わないでください。

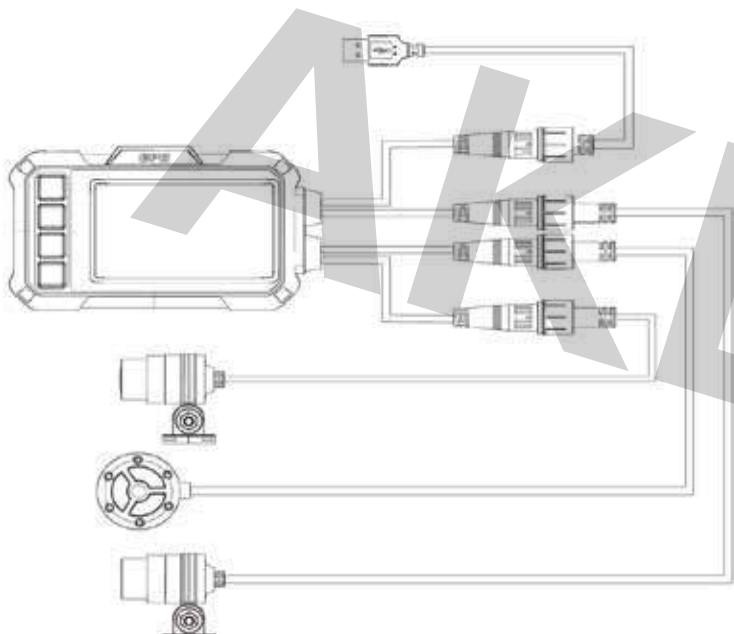
ネジ



# 接続方法

## (1)USB電源ケーブルによる接続

オートバイに取付ける前、USB電源ケーブルを接続することで動作確認が可能です。  
USB電源ケーブルは5V/3.0Aが出力可能なACアダプターやモバイルバッテリーを使用して接続してください。



USB電源ケーブル(テスト用のみ!!)



オートバイ常時電源ケーブル(正常取付け用)

# 接続方法(つづき)

※1:USB端子はACアダプターに接続可能です。



ACアダプター 5V 3.0A  
(別売り品)

## ⚠ 注意

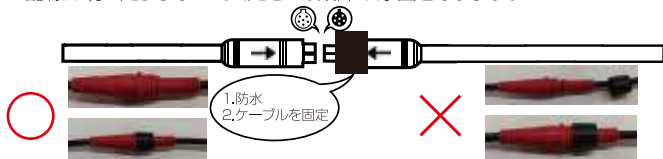
- ※ACアダプターの出力は5V/3.0A以上必要です。
- ※ぜひ同梱のUSBテスト電源ケーブルと5V/3.0A以上出力可能なACアダプター(PSE認証品)を使用してテストしてください。
- ※電圧電流が足りない場合、本機が正常に起動できない、液晶表示異常、カメラ表示異常、GPS受信ができずなど現象発生することがあります。それは不具合ではありません。

## (2) オートバイ用電源ケーブルによる接続

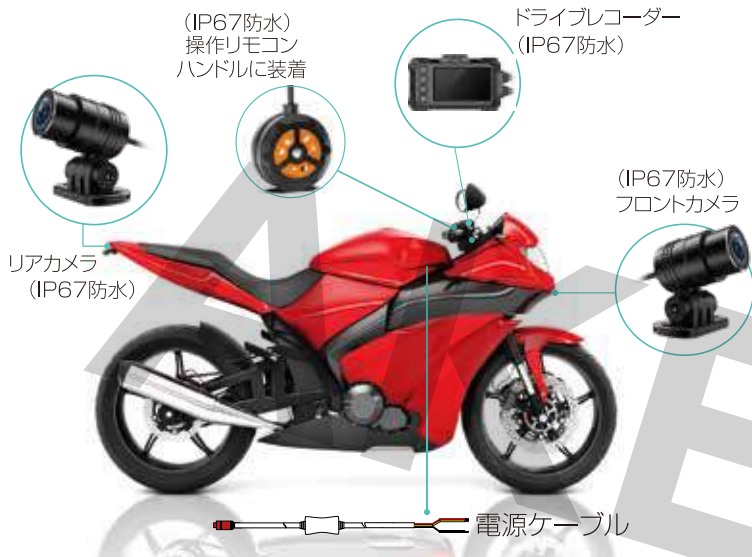
オートバイの車種により、取付ける方法が異なります。安全のため、専門のショップに依頼してください。

## ⚠ 注意

- ※装着図イメージです。実際の装着方法は車種により異なります。
- ※部品(カメラ延長ケーブル、カメラ予備品)を別に購入する場合には、サポートセンターへご連絡ください。
- ※ピンの数と方向を確認の上、各ケーブル端子を奥まで押し込んでください。奥まで押し込まない、また、ピンが折れたら、接触不良、正常に動作できない場合がございます。
- ※配線は切ったりしないでください。故障の原因となります。



# 接続方法(つづき)



## オートバイ電源ケーブルによる接続方法

- 黄 (Battery+) ●車のエンジンのON/OFFに関係なく、常にバッテリーから電源が供給される電源回路に接続してください。
- 赤 (ACC信号) ●アクセサリ電源【+】極あるいはイグニッションキーONで12/24V電圧が発生する配線へ接続してください。
- 黒 (GND/Battery-) ●アースあるいはバッテリーの【-】極へ接続してください。

※ご注意:接続する前、ACC電源の取り出し方を確認してください。検電テスターで確認することをおすすめします。電源の接続が誤っている場合、走行中に電源が切れたり、録画ができない、また本製品を壊したりする場合があります。

※取り付けには専門的な知識を必要とします。専門店での取り付けをお勧めします。

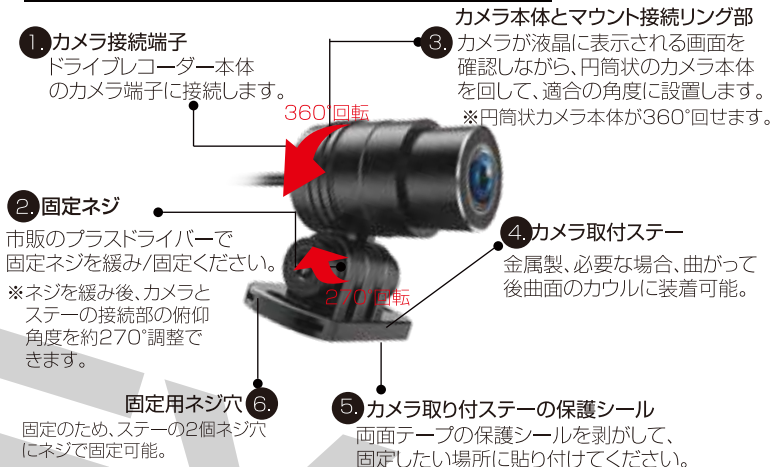
※誤った取り付け、取り扱いによる車両や車載機器などの事故や故障、損害などが発生しても当社は一切の責任を負いません。

※必ず車両のヒューズボックスに接続してください。火災や故障の原因となります。

※ACCとB+は必ず一緒に接続しないでください。エンジンオフでも、本体が録画している原因です。

# ご使用の前に

## (1)カメラの取り付け



## (2)カメラの撮影角度調整

バイクにより、カメラの取付ける場所が違います。カメラの画面が逆様になった場合があります。その際には、カメラの撮影角度を調整が必要です。

- 手順①：カメラ固定マウントのネジを緩めます。  
手順②：円筒状のカメラ本体を回転させ角度を調整してください。  
手順③：カメラ本体とステーの接続部の俯仰角度を設置します。  
手順④：カメラ固定ネジを締めて固定します。

### ⚠ 注意

- ※レンズに汚れが付着した場合、柔らかい布で泥/ホコリを拭き取ってください。
- ※カメラを固定する場所の水、油、ホコリ等をよく清潔後貼付けください。  
テープを再使用すると接着力が弱まり、カメラが脱落する恐れがあります。
- ※加速中に映像が波打つことがありますが、センサーの仕様です。不具合や故障ではありません。
- ※前後カメラとカメラの延長ケーブルは、同じ仕様です。双方のカメラでご利用可能です。

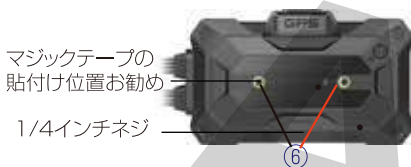
スキャンして、角度調整の動画を確認できます



# ご使用の前に(つづき)

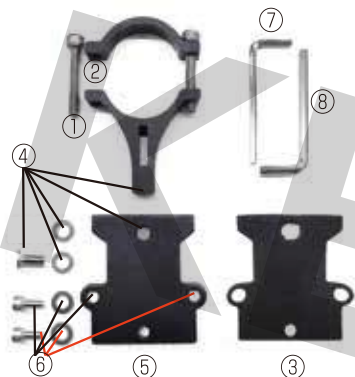
## (3)ドライブレコーダー本体の取り付け

ドライブレコーダー本体は防水IP67仕様、同梱の取り付けマウントを使用して、オートバイのハンドルや透明風防スクリーンの下に、走行中に液晶画面を確認可能な場所に取り付けてください。



本体背面のネジにマウント取付

- 1:⑦を使用して①を②に回転させます
- 2:③を⑤に粘着して
- 3:⑧を使用して④に回転させます
- 4:⑦を使用して⑥に回転させます
- 5:ブラケットを使用してホストをインストール



スキャンして、ブラケットの取り付け方法参考できます



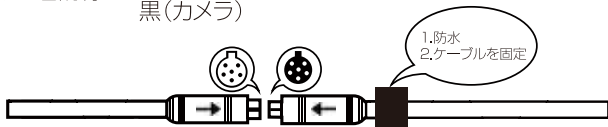
インストール完了

# ご使用前に(つづき)

## (4) ケーブル接続の注意点

ドライブレコーダー本体と部品を接続するコネクタは、色分けされています。

コネクタ色説明: 赤(電源) 黄(リモコン)  
黒(カメラ)



**⚠ 警告** コネクタに差し込む方向へ矢印を確認の上に、奥まで差し込んでください。

## (5) 電源オン・オフ

〈オートバイのエンジン連動〉

オートバイのエンジンを始動すると、本機の電源がオンになります。  
エンジンを停止すると、本機の電源がオフになります。

〈手動操作〉

電源ボタンを短く押しすると、電源がオン/オフになり、約3秒間長押しすると、電源がオフになります。

電源ボタン





**⚠ 注意**

※本機はバッテリーを内蔵しておりませんので、電源ケーブルが接続していない状態では、電源がオンになりません。

# ご使用の前に(つづき)

## (6)日付と時刻設定

GPS の受信に成功すると自動的に日時が同期され、録画された映像に正しい日時が表示されます。GPS が受信できない場合には手で日時設定は必要です。


※電源オン→録画している場合には録画を停止 (  ボタン ) →  (MENU) ボタンを押して【日時設定】を選択→日付と時刻を設定する



カーソルボタンで日時を合わせ、 ボタンで次の日時へ移動します。最後に  ボタンで確定します。


※リセットまたは【工場出荷状態】を行った場合には再度日時の設定が必要になります。

## (7)液晶画面の切替

録画中に本機の▼(MODE) ボタン、あるいはリモコンの  ボタンを押すたびに、前後カメラの画面表示モードを順番に切替えます。



## (8)録画中のスクリーンショット

録画モードで、リモコンの  ボタンを押すと、シャッター音と共にスクリーンショット(静止画)を撮影します。画像ファイルはメモリーカードの【Photo】フォルダーに保存されます。

 注意


前後カメラで撮影した 1920×1080 ピクセルの画像が各一枚保存されます。



# 安全走行モード


走行中、カメラの録画画面ではなくて、スピードと時刻のみを表示するモードでございます。  
※走行モードに入っても、前後カメラの録画が通常進行しています。

スピード数字	数字の色
000-059	白
061から	オレンジ



時刻 20:20  
スピード 050  
単位 KM/H  
方向 NE  
高み  
空気圧

## 【走行モード設定】

- ①  ボタンを短押しにより録画を停止⇒(MENU) ボタンを押し⇒設定画面に入ります。
- ② 設定画面でカーソルボタンで【走行モード】項目を選択⇒
  - スピード+時間-----スピードと時間両方表示されます。  
※スピード表示はGPS情報と連動していますので、GPSアンテナ取付けていなかった、またGPS情報取れなかった場合はスピード表示ができません!
  - ※スピード表示は参考のみ、実際の速度に誤差がある場合がございます。
  - ※60KM/Hでスピード超過と判断し、スピード表示文字がオレンジになります。
  - 時間-----時間のみ表示されます。
  - オフ-----液晶画面はオフになることができます。
- ③ 設定画面でカーソルボタンで【スピード】項目を選択⇒
  - Km/hとMphを切り替えます。

## 【走行モードに入り】



### (1) 自動的に入り

録画中、長い時間を本機に操作しないと、省エネのために、本機が自動的に液晶オフ状態になります。

①【スクリーンセーバー】を1分/3分に設定される場合  
走行中、本機に無操作後約1分/3分間後、自動的に走行モードに入ります。

②【スクリーンセーバー】をオフに設定される場合  
液晶常時点灯しますので、自動的に走行モードに入れません。手動的に入り必要

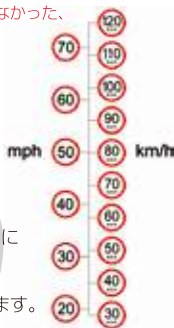
### (2) 手動的に入り

【走行モード】をオフ以外に設定の場合、録画中、 を短く押すにより、快速的に走行モードに入ります。再度  を押すにより、普通の録画画面に戻ります。



注意

【走行モード】をオフに設定すると、自動/手動に走行モードに入りません。



# リフレッシュ通知

## リフレッシュ通知



目的:連続運転を1時間続けると画面表示でお知らせし、ライダーの安全運転をサポートします。お客様の長距離ライディングの安全性を向上させていただきます。

バイクレコーダーが60分間連続して動作してから上記の画像が出て、「乗車時間が長すぎます、休憩してください」という意味です。

お客様が任意のボタンを押して(または8秒以上表示した後)、このリフレッシュは終了になります。

一回通知表示したら、エンジンオフ休憩しないと、30分後再度表示されます。ご了承くださいませ。

※設定メニューでリフレッシュ通知機能をON/OFF設定可能になります。

# ジャイロセンサーロック

## ジャイロセンサーとは

ジャイロはセンサーのうちの一つです。

ジャイロは、物体の動きを検知するのが主な機能で、1秒間あたりどれくらいの角度が変化したかを測定する角速度センサーです。



## ジャイロセンサー機能

ジャイロが搭載された機器類を基準軸とし、「回転角度」の変化を検知します。

ジャイロセンサーが搭載された本体は、角速度を検出することによってその量に応じた録画をロックできます。

## ジャイロセンサー校正

### ジャイロセンサーロック条件

高感度:約30度±3度

中感度:約40度±3度


低感度:約50度±3度

※設定にてコーナーロック機能をオンにする必要があります

※校正前は、本体を安定してバイクに配線、バイクを地面に対して垂直、水平に90度、10秒以上維持してください。

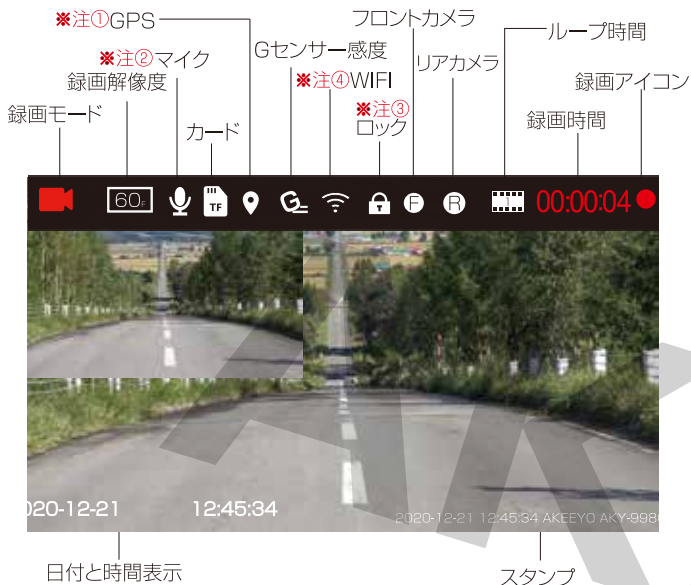
## ジャイロセンサーロック表示

ジャイロセンサーが搭載された本体は、角速度を検出することによってその量に応じた録画をロックできます。

- 1.本体の液晶には  表示されます。
- 2.Eventにはその録画があります。



# 録画中の液晶画面



注①	GPSアンテナ未受信	GPS受信成功
注②	録音	静音
注③	常時録画が表示されません。Gセンサーが反応するか、リモコンの  ボタン、緊急録画アイコン  が表示されます。	
注④	WiFiオン	WiFiオフ
		WiFi連続成功


# 録画形式

## ループ録画/自動上書き録画

エンジン始動 (ACC ON) からエンジン停止 (ACC OFF) まで、常に録画します。  
ビデオは設定に応じて 1 分 / 2 分 / 3 分の単位で保存されます。  
カード容量がいっぱいになると、日時が古いファイルから順番に上書きされます。

## 緊急録画/上書き禁止データ

録画中、リモコンの緊急録画ボタン「」を長押し、あるいは本機の G センサーが衝撃を感知すると、緊急録画が開始されます。

緊急録画が開始されると、液晶の上部に「」マークが表示されます。

※緊急録画モードで録画されたデータは memory card の【Event】フォルダーに保存され、自動的に上書きされません。

録画①	録画②	録画③	
1分	★1 	1分	録画つづき…

動画②の録画中に G センサーが起動して、衝撃を検知すると、録画中の動画ファイル (動画②)、を SOS フォルダーに保存されます。

### 注意










※SOS 動画ファイルが多くなると、自動ループ録画の設定です、必要であればロックしましたのファイルを保存してください。

※カード容量がいっぱいにならないため、ループ録画を 1 分に設定勧めです。

## 録画した映像の再生(本機で再生)

撮影した動画もしくは静止画ファイルを本機で再生させることができます。

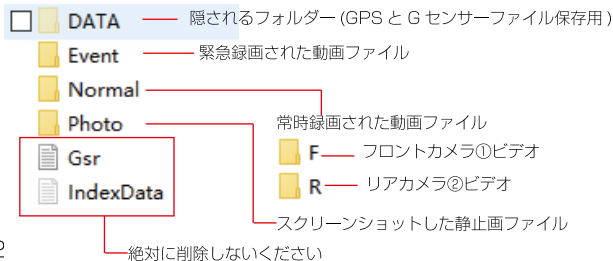


- ※録画中、電源ボタン  を押して一度録画停止
- 長押しして  (MENU) 録画モード、動画再生と静止画再生モードを切替えます。
- 電源ボタン  を押してファイルを再生開始
- カーソルボタン   を押してファイルを選択、再生の時にカーソルボタン   長押しすれば早送り、巻き戻しできます。
-  MENU ボタンを押すと、ファイルをロック、削除できます
- 電源ボタン  を押し操作を確認

# 録画した映像の再生(PCで再生)

memory card をパソコンに接続して、録画した動画と静止画を再生できます。

## 1. 動画フォルダー内容



2

絶対に削除しないでください

- Event — カード容量の 30%、容量上限になる場合、自動上書きします。
- Normal — カード容量の 69%、容量上限になる場合、自動上書きします。
- Photo — カード容量の 1%、容量上限になる場合、自動上書きします。

## 3. 動画ファイル名説明

20201221 123445-000004F.TS

動画録画日付

動画録画時刻

録画ファイル数

動画フォーマット

前後カメラ表示  
F=フロントカメラ  
R=リアカメラ



**注意** 動画ファイルをPCで再生できる対応OS

※Windows 8/10 32bit/64bit:

Windows Media Player 10以降のバージョンを推奨します。  
GXPlayerをダウンロードして使ってください。

※Mac OSX 10.3.6以後

QuickTime 6.5以後のバージョンを推奨します。

※パソコンの処理能力と使用環境によって、動画が正しく再生できない場合があります。

※すべてのパソコンについての動作を保障するものではありません。

## 専用GPSのPCビューワー

専用のアプリケーションを使用すると、録画した映像をPCで表示再生が可能です。

以下のリンクを通じてあるいはコードをスキャンして専用サイドに入り、対応の型番を検索して、最新の専用GPSのPCビューワー及びその使用方法ダウンロードしてください。

(あるいは**GXPLAYER**を検索してダウンロードしてください)

<https://support.akeeyo.co.jp/hc/ja>



## WiFiソフトウェア

以下のリンクを通じてあるいはコードをスキャンして専用サイドに入り、対応の型番を検索して、最新の専用wifiソフトウェア及びその使用方法ダウンロードしてください。

(あるいは**Roadcam**を検索してダウンロードしてください)

<https://support.akeeyo.co.jp/hc/ja>



# 設定メニュー

録画停止時設定メニュー画面が表示されます。各種設定を行います。

解像度	FHDP60+FHDP60
ループ録画	1分(★)/2分/3分
Gセンサー	オフ/低感度(★)/中感度/高感度
録音	オン(★)/オフ
スタンプ	日付+型番(★)/日付/オフ
ジャイロセンサー	オフ/低感度(★)/中感度/高感度
ジャイロセンサー校正	
WiFi	オン(★)/オフ
GPS	オン(★)/オフ
タイムゾーン設定	GMT+09:00(★)
日付設定	本機のシステム時間を設定します。
ピープ音	オン(★)/オフ
言語	English/ 簡体中文 / 繁体中文 / 日本語 (★)
周波数	50Hz(★)/60Hz
スクリーンセーバー	オフ(★)/1分/3分
デフォルト設定	本機の設定を工場出荷時の状態に初期化します。
リアカメラ鏡像	正像/鏡像(★)
オート録画	オン(★)/オフ
走行モード	オン(★)/オフ
スピード	KM/h(★)/Mph
走行モード表示	スピード+車速(★)/時間/オフ
起動音	オン(★)/オフ
リフレッシュ通知	オン(★)/オフ
フォーマット	カードに記録されたファイルを全て削除します

(★)のある項目は工場出荷時の初期値です。工場出荷時設定に戻す場合は、すべての設定は工場出荷値に戻ります。ご注意ください！

# カードの録画時間

## 録画時間の目安

本機に使用する memory card により、記録時間が異なります。

カード容量	1920×1080P/60FPS
256GB	約1600分
128GB	約800分
64GB	約400分
32GB	約200分
16GB	約100分

※上記値は目安であり、その値を保証するものではありません。

※録画時間は、常時録画と緊急録画の全ての録画時間の合計です。

お使いの状況により、録画可能時間は変化します。

※正常録画は 69% 容量、緊急録画は 30% 容量、写真は 1% 容量。

# トラブルシューティング

使用中に不具合が発生した場合には、下記項目をお試しいただき改善されなかった場合には右側のQRコードをスキャンして、弊社の公式サイトに問題点が募集しています。また、もし解決できない場合、サービスセンターまでお問い合わせください。



こんな時は?	ここを確かめてください
電源オンにならない	<ul style="list-style-type: none"><li>●電源ケーブルの接続が正しさを、断線、接触不良がないことを確認してください。</li><li>●ACC/B+/GND端子を参照して接続してください。</li><li>●memory cardを取り出してみてください。</li><li>●USB電源ケーブルで本機に電源投入してください。</li></ul>
カードが読み込めない	<ul style="list-style-type: none"><li>●カードが正しくセットされていることを確認してください。</li><li>●PCを使用してFAT32式でフォーマットしてください。</li><li>●新しいカードを差し替えてください。</li></ul>
録画できない	<ul style="list-style-type: none"><li>●カメラが正しくセットされていることを確認してください。</li><li>●カードの空き容量が十分であることを確認してください。</li><li>●リセットボタンを押して、本機をリセットしてください。</li></ul>
カメラ表示異常	<ul style="list-style-type: none"><li>●バイク電池電圧が12Vになっていたかをご確認ください。</li><li>●カメラ接続ケーブルが断線がないかを確認してください。</li><li>●2個カメラの位置を切り替えて接続してください。</li></ul>
液晶が表示されない	<ul style="list-style-type: none"><li>●カメラが未接続か、電源不安定か、再度接続してください。</li><li>●memory cardを取り出してみてください。</li><li>●液晶左上の動作指示ランプを確認してください。</li></ul>
音声が記録されない	<ul style="list-style-type: none"><li>●リモコンを取付けてください。マイクがリモコンにあります。</li></ul>
動画ファイルの再生が遅い、なめらかに再生できない	<ul style="list-style-type: none"><li>●動画ファイルをPCにコピーしてから再生してください。</li><li>●Windows8.1/10のPCでWindows Media Playerを最新版に更新、あるいはMPC-HCプレーヤーをダウンロードしてから再生してください。</li><li>●すべてのPCで再生できることを保証しません。</li></ul>

# トラブルシューティング(つづき)

本製品をご利用前に、下記の点をご注意ください。

症例： 電源が入らない  
カメラが白黒になり、カラー録画出来ない

## ●インジェクション【電子式（電子制御燃料噴射装置）搭載車両について

本製品は ACC と接続しセルスターターで起動する事が可能ですが、インジェクション搭載車両の場合、バッテリー電圧がセルスターター ON にした場合、インジェクション機動により電圧不足になる場合がございます。その際には、一度エンジンをかけて 1～2 分暖機運転を行い、バッテリー電圧を安定させてからご利用ください。

## ●リチウムイオンバッテリー搭載車両につきまして

本製品は ACC と接続しセルスターターで起動する事が可能ですが、インジェクション搭載車両の場合、バッテリー電圧がセルスターター ON にした場合、インジェクション機動により電圧不足になる場合がございます。その際には、一度エンジンをかけて 1～2 分暖機運転を行い、バッテリー電圧を安定させてからご利用ください。

## ●Low バッテリーもしくは劣化したバッテリーをご利用の場合

本製品必要な規定電圧がない場合、正常に起動できない場合がございます。バッテリーを交換するか、バッテリーを正しく充電をしてから本製品をご利用ください。

上記は、不具合では無く、バッテリーの特性とセルモーターの電力の問題で発生する症状となります。

※リチウムバッテリーにつきましては、バイクの取扱説明書に記載がございます。詳しくはバッテリーの取扱説明書をお読みください。

# 仕様書

型番	AKY-998G
商品名	60FPS防水型オートバイ専用ドライブレコーダー
Micro SD	memory card 16~256GB(※ UHSⅢ or Higher)
フロントカメラ	200万画素 CMOSセンサー
	1920×1080P 60FPS
リアカメラ	200万画素 CMOSセンサー
	1920×1080P 60FPS
録画ファイル構成	1分/2分/3分
画面サイズ	3.0インチ 960×240ディスプレイ
画像分割表示	フロント+リア(ワイプ)/リア+フロント(ワイプ)/ フロント/リア
GPS	対応
G-Sensor	対応
マイク	高感度マイク内蔵 ※音声録音ON/OFF設定可能
スピーカー	1W/8Ω×1
記録方法	常時録画/Gセンサー(衝撃感知)録画/静止画撮影
ファイル形式	Video:H.264/H.265(TS) Photo:.jpeg
再生方法	本体・パソコン(PotPlayer)・アプリ
防水レベル	IP67 (カメラ) IP67 (主体)
使用電圧	DC12/24V ※同梱の専用常時電源ケーブルを使用
動作温度	-10℃~+50℃ ※Safe Use Temperture
Hyper Motion	HDR / WDR・60ms超低遅延・60FPS
特別機能	ジャイロセンサー/WIFI/気圧

※商品改良のため、仕様は予告無く変更される場合がございます。

※消耗品の購入を希望される場合には販売元へご連絡ください。

# 保証について

## ■免責事項

- 本製品を道路上での使用については、各地方自治体の条例、各都道府県の道路交通法に従ってください。本製品使用時の法的責任はすべて使用者にあり、本製品のメーカー、輸入会社、および販売会社は—の法的な責任を負いません。
- 保証対象は製品の本体部分のみとさせていただきます。本製品の故障または使用によって生じたお客さま保存データの消失、破損等について保証するものではありません。
- 弊社商品のご使用、または不具合、故障に於いて発生する、車両等の事故や障害、時間や利益の損失不利益の補填に関しては、一切責任を負いかねます。
- 本製品で撮影した映像や画像は、個人で楽しむ以外は、権利者に無断で使用できません。権利者に無断で使用・無断で複製、放送、レンタル・本人の同意なしに他人の肖像を撮影・SNSなど不特定多数に開く・公衆に著しく迷惑をかける不良行為などにより生じたトラブルについて、一切責任を負いかねます。
- 本製品がすべての状況において映像の記録を保証するものではありません。
- 故障や使用によって生じた損害、及び記録された映像やデータの損傷、破損による損害について、当社は一切その責任を負いません。
- 撮影映像は事故の証拠として、効力を保証するものではありません。
- 取扱説明書に従って正しく取り付けてください。道路運送車両法に基づく保安基準に適合させるため運転や視界の妨げにならない場所に取り付けてください。
- LED式信号機は点滅して撮影される場合や色の識別ができない場合があります。信号機の識別、記録に関する内容について、当社は一切の責任を負いかねます。

以下のような場合は保証の対象外となります。

※分解、改造したバッテリーを使用した場合。(バッテリーを分解、改造すると、破裂したり液漏れしたることがあります。)

※バッテリーの劣化。(バッテリーは消耗品のため)

※火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害・塩害・ガス害(硫化ガスなど)や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷した場合。

## ■製品保証

製品保証期間は、購入日から1年(本体以外のアクセサリ類は購入日から30日)です。ただし、ご利用される方の責による不具合、故障の場合には製品保証の対象外となる場合があります。

本取扱説明書の「安全にお使いいただくために」を必ずご覧ください。

必ず、ご購入後30日以内に商品のご確認をお願いいたします。商品ご購入後30日以内で弊社初期不良と判定する場合は、弊社指定の配送業者にて着払いで送付してください。

30日を過ぎますと、不良・検品に関しては修理扱いとなります。その場合の送料はご負担ください。交換および修理後の返送料は、弊社にて負担いたします。

## ■サポートセンター

Line



お問い合わせ先：サポートセンター

Line ID : akeeyo

Email : help@akeeyo.co.jp

9:30~13:30 14:30~19:00

(土・日・祝祭日・年末年始除く)